

2026年度 日滝原送水管布設工事

数 量 計 算 書

《 当 初 》

《当初》

設計延長

	合計\計
配管土工延長	1.2
配管延長	1.2
設計延長	1.0

合計	
土工延長	
配管延長	
設計延長	

土工数量計算書(GX型)

布 設

《 当 初 》

工事名	2026年度 日滝原送水管布設工事
場 所	須坂市大字日滝(大谷町)

管径 75 mm用

			単位	備考						合 計
場 所					車道					1.2
配管土工延長			m		1.2					
接続箇所数			箇所	0.50m/箇所	2					
控 除	仕切弁(きょう)設置数	基	0.3m/箇所							
	地下式消化栓(きょう)設置数	基	0.7m/箇所							
掘 削 延 長			m	延長＋接続箇所数－控除	2.2					2.2
掘削幅条件			m		水道単独					
掘 削 幅			m		0.6					
土 被 り			m		1.2					
管 高			m	管外径	0.093					
掘 削 深			m	土被り＋管高	1.29					
併 設 時	併設側管径		mm							
	全体管理掘削幅		m	併設側掘削幅含						
	当該計算掘削幅		m							
舗 装 厚			m		0.05					
復 旧 厚			m		0.05					
土 工 断 面 高	埋 戻 材	砕 石 類	m	土被り-0.1m-復旧厚	1.05					
		山 ズ リ	m	土被り-0.1m-復旧厚						
		発 生 土	m	土被り-0.1m-復旧厚						
	管 保 護	砂	m	管高＋0.1m	0.19					
		砕 石 類	m	管高＋0.1m						
掘 削 量			m3		1.6					2
埋 戻 土 量	砕 石 類		m3		1.4					1
	山 ズ リ		m3							
	発 生 土		m3							
管 保 護	砂		m3		0.2					0.2
	砕 石 類		m3							
残 土 処 理			m3		1.6					2
埋 設 シ ー ト			m		2.2					2
舗 装 切 断			m		4.4					4

掘削：掘削深×掘削幅(当該計算掘削幅)×掘削延長
埋戻土量：埋め戻し材土工断面高×掘削幅(当該計算掘削幅)×掘削延長
管保護土量：(管保護土工断面高×掘削幅(当該計算掘削幅)-管高^2×3.14/4)×掘削延長
残土処理：掘削量－発生土／0.9＝発生土埋戻時
掘削量＝砕石類及び山ズリ埋戻時
埋設シート：土工延長＋接続箇所数×0.5m
舗装切断：

管切断		
既設管切断(接続箇所)	2	箇所
新規配管切断	1	箇所
計	3	箇所

《当初》

延長集計(m)既設管接続部[illegible]

計
土工延長
配管延長
設計延長

合計	
土工延長	
配管延長	
設計延長	

土工数量計算書(GX型)

布 設

《 当 初 》

工事名	2026年度 日滝原送水管布設工事
場 所	須坂市大字日滝(大谷町)

管径 100 mm用

			単位	備考						合 計
場 所					車道					
配管土工延長			m		12.7					12.7
接続箇所数			箇所	0.50m/箇所						
控 除	仕切弁(きょう)設置数	基	0.3m/箇所	1						
	地下式消化栓(きょう)設置数	基	0.7m/箇所							
掘 削 延 長			m	延長＋接続箇所数－控除	12.4					12.4
掘削幅条件			m		水道単独					
掘 削 幅			m		0.6					
土 被 り			m		1.2					
管 高			m	管外径	0.118					
掘 削 深			m	土被り＋管高	1.32					
併 設 時	併設側管径		mm							
	全体管理掘削幅		m	併設側掘削幅含						
	当該計算掘削幅		m							
舗 装 厚			m		0.05					
復 旧 厚			m		0.05					
土 工 断 面 高	埋 戻 材	砕 石 類	m	土被り-0.1m-復旧厚	1.05					
		山 ズ リ	m	土被り-0.1m-復旧厚						
		発 生 土	m	土被り-0.1m-復旧厚						
	管 保 護	砂	m	管高＋0.1m	0.22					
		砕 石 類	m	管高＋0.1m						
掘 削 量			m3		9.4					9
埋 戻 土 量	砕 石 類		m3		7.8					8
	山 ズ リ		m3							
	発 生 土		m3							
管 保 護	砂		m3		1.5					2
	砕 石 類		m3							
残 土 処 理			m3		9.4					9
埋 設 シ ー ト			m		12.7					13
舗 装 切 断			m		24.8					25

掘削：掘削深×掘削幅(当該計算掘削幅)×掘削延長
埋戻土量：埋め戻し材土工断面高×掘削幅(当該計算掘削幅)×掘削延長
管保護土量：(管保護土工断面高×掘削幅(当該計算掘削幅)-管高^2×3.14/4)×掘削延長
残土処理：掘削量－発生土／0.9＝発生土埋戻時
掘削量＝砕石類及び山ズリ埋戻時
埋設シート：土工延長＋接続箇所数×0.5m
舗装切断：

管切断		
既設管切断(接続箇所)		箇所
新規配管切断	1	箇所
計	1	箇所

《当初》

延長集計(m)

材 料	名 称	数 再使用は含まず	有効長(m)	車道	延長累計 (mm)			
GX形	300 切管 S種	0.3 本	2	54	2,000			
	300 直管(6m)	9.0 本						
	合 計	9.3 本			54,000			
GX接合材	300	5 組	5		0.162			
ライナ	300	3 組	0.054	3				
フランジ継手材			不斷水・仕切弁以外 補正(+/-) 計					
	300	組						
継 輪	300	組	0.300					
両受短管	300	組	0.020					
曲 管	300 ×90°	組	0.716					
	300 ×11 1/4°	組	0.400					
	300 ×22 1/2° 両受	組	0.169					
	300 ×22 1/2° 片受	組	0.469					
	300 ×45° 両受 300 ×45° 片受	組 2 組	0.250 0.560					
2受T字管	300×100	1 組	0.480	2	1,120 0,480			
	300×150	組	0.540	1				
	300×200	組	0.650					
	300×300	組	0.790					
不斷水V型		組			0.460			
片落ち管	受挿し 300×100	組	0.720					
	挿し受 300×100	組	0.705					
IFT字管	300×75	1 組	0.460	1				
P-Link	300	組	0.243					
G-Link	300	2 組		2				
乙字管	300 300H	個	1.135					
	300 450H		1.329					
栓(GX)	300	個						
仕切弁 300	ネジきょう 仕切弁	1 組	0.700 0.400	1				0.700
	仕切弁 仕切弁	1 組		1				
管路探知 マーカー		2 本		2				
受口数			直管数	10				
			甲切管数	1				
			直管受口数	11				
				合計\計	58,922			
				配管土工延長	58.9	58.9		
				配管延長	58.2	58.2		
				設計延長	59.0	59.0		

既設管接続部

[illegible][illegible]

計
土工延長
配管延長
設計延長

合計

土工延長	
配管延長	
設計延長	

土工数量計算書(GX型)

布 設

《 当 初 》

工事名	2026年度 日滝原送水管布設工事
場 所	須坂市大字日滝(大谷町)

管径 300 mm用

			単位	備考						合 計
場 所					歩道	車道				
配管土工延長			m		58.9					58.9
接続箇所数			箇所	0.50m/箇所						
控 除	仕切弁(きょう)設置数	基	0.3m/箇所		1					
	地下式消化栓(きょう)設置数	基	0.7m/箇所		1					
掘 削 延 長			m	延長＋接続箇所数－控除	57.9					57.9
掘削幅条件			m		水道単独					
掘 削 幅			m		0.85					
土 被 り			m		0.8					
管 高			m	管外径	0.3228					
掘 削 深			m	土被り＋管高	1.12					
併 設 時	併設側管径		mm							
	全体管理掘削幅		m	併設側掘削幅含						
	当該計算掘削幅		m							
舗 装 厚			m		0.05					
復 旧 厚			m		0.05					
土 工 断 面 高	埋 戻 材	砕 石 類	m	土被り-0.1m-復旧厚	0.65					
		山 ズ リ	m	土被り-0.1m-復旧厚						
		発 生 土	m	土被り-0.1m-復旧厚						
	管 保 護	砂	m	管高＋0.1m	0.42					
		砕 石 類	m	管高＋0.1m						
掘 削 量			m3		52.7					53
埋 戻 土 量	砕 石 類		m3		32.0					32
	山 ズ リ		m3							
	発 生 土		m3							
管 保 護	砂		m3		15.9					16
	砕 石 類		m3							
残 土 処 理			m3		52.7					53
埋 設 シ ー ト			m		58.9					59
舗 装 切 断			m		115.8					116

掘削：掘削深×掘削幅(当該計算掘削幅)×掘削延長
埋戻土量：埋め戻し材土工断面高×掘削幅(当該計算掘削幅)×掘削延長
管保護土量：(管保護土工断面高×掘削幅(当該計算掘削幅)-管高^2×3.14/4)×掘削延長
残土処理：掘削量－発生土／0.9＝発生土埋戻時
掘削量＝砕石類及び山ズリ埋戻時
埋設シート：土工延長＋接続箇所数×0.5m
舗装切断：

管切断		
既設管切断(接続箇所)		箇所
新規配管切断	1	箇所
計	1	箇所

工事名	2026年度 日滝原送水管布設工事
場所	須坂市大字日滝(大谷町)

	地上式	地下式消火栓	地下式排泥用
布設替	1	3	5
布設	2	4	6

場 所	市道	県道	国道	私有地	敷地内	残地
消火栓仕様コード	6					
基礎あり-1 ・ 基礎なし-2						

[illegible][illegible]

数量集計表

当初

工種		規格・計算式					数量	単位	
【舗装工】									
車道		(掘削延長) (掘削幅)							
D75	舗装版破碎積込	2.2	×	0.6	(舗装盤厚5cm)	=	1.3	1.3	m2
	As塊運搬	1.3	×	0.05		=	0.1	0.1	m3
	As塊処分	0.10	×	2.3		=	0.2	0.2	t
	表層工 t=5cm	再生粗粒度As20				=	1.3	1.3	m2
車道		(掘削延長) (掘削幅)							
D100	舗装版破碎積込	12.4	×	0.6	(舗装盤厚5cm)	=	7.4	7.4	m2
	As塊運搬	7.4	×	0.05		=	0.3	0.3	m3
	As塊処分	0.30	×	2.3		=	0.6	0.6	t
	表層工 t=5cm	再生粗粒度As20				=	7.4	7.4	m2
車道		(掘削延長) (掘削幅)							
D300	舗装版破碎積込	57.9	×	0.85	(舗装盤厚5cm)	=	49.2	49	m2
	As塊運搬	49.2	×	0.05		=	2.4	2.4	m3
	As塊処分	2.4	×	2.3		=	5.5	5.5	t
	表層工 t=5cm	再生粗粒度As20				=	49.2	49	m2

数量集計表

当初

[illegible]